



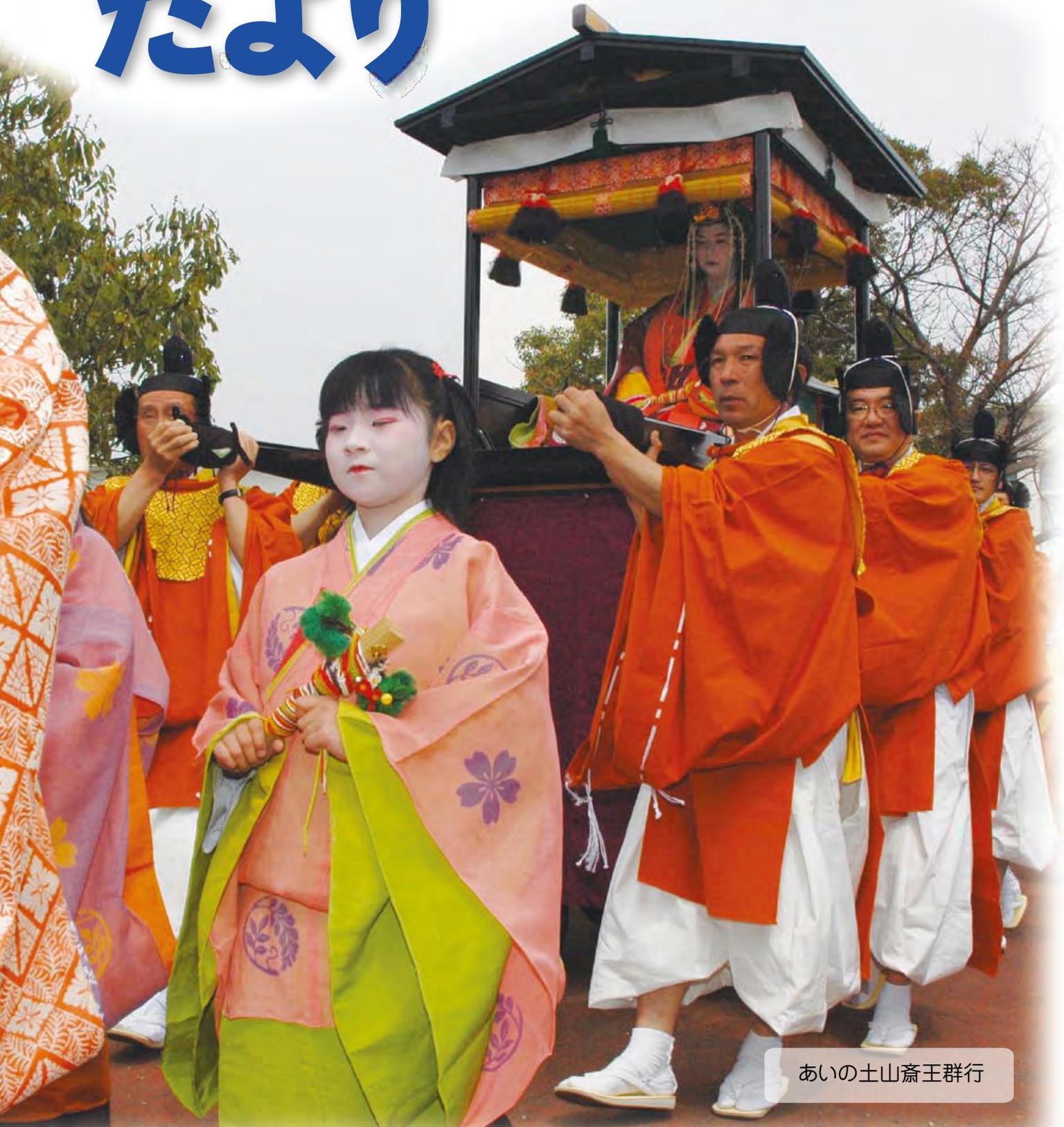
# 市議会 だより

city  
assembly  
report

Vol. 14

### おもな内容

- 特集 ————— 2～5  
    予算特集
- 議案審議 ————— 6～7
- 常任委員会報告 ——— 8～11
- 代表質問 ————— 12～14
- 一般質問 (17名が問う) — 15～21
- 特別委員会等の動き ——— 22～23
- くつろぎこうか [シリーズVol.10]—24  
    甲賀の味シリーズ



あいの土山斎王群行

グラフで  
みる

平成20年度

# 一般会計 319億

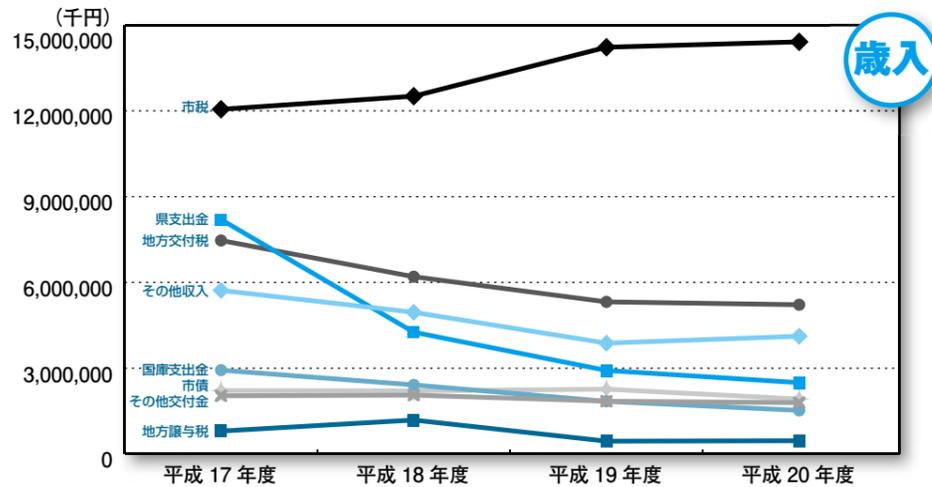
# 5千万円 予算決まる

甲賀市政  
4年目の予算

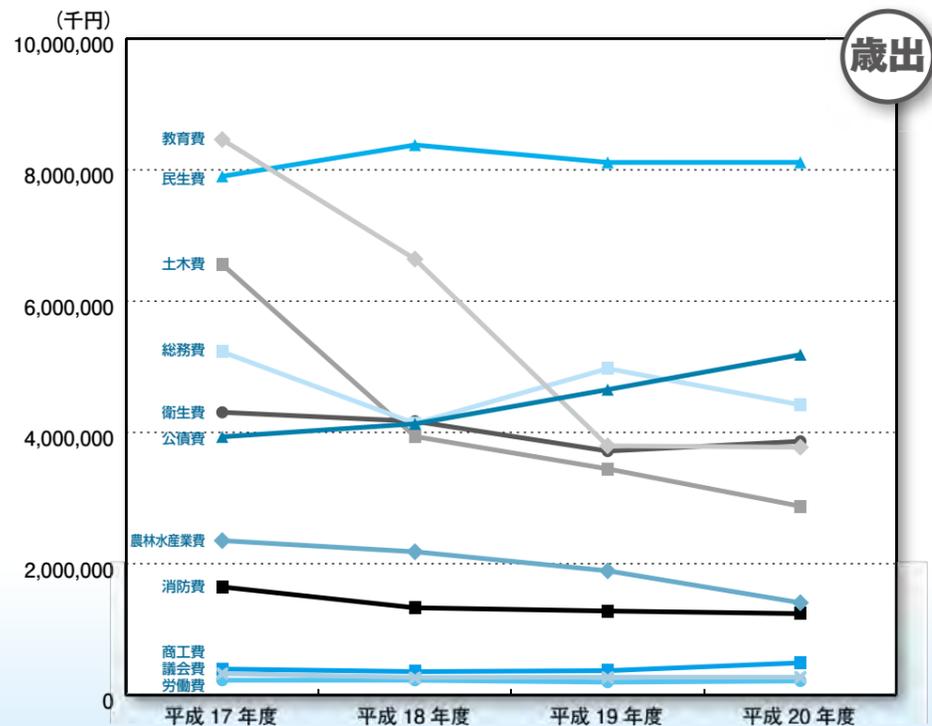
対前年度比 8億円の減

市民のくらし、

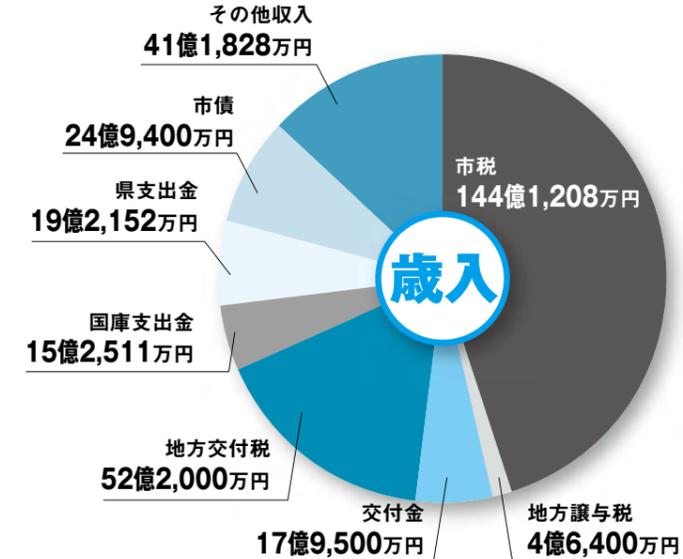
福祉優先に…



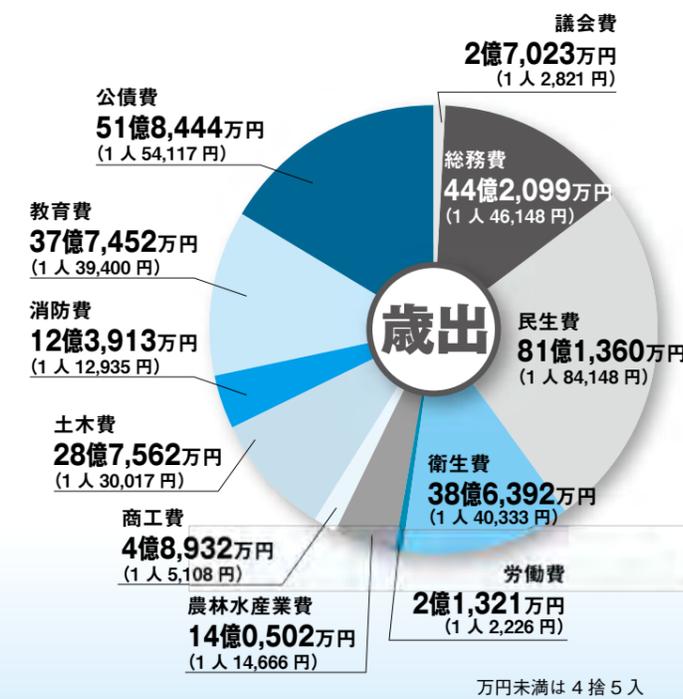
市税は景気が回復基調にあることで増加傾向にあります。地方交付税などは三位一体改革などの影響で減少傾向にあります。



教育費や土木費は大型事業の進展に伴い、減少しています。民生費は厳しい財政状況の中ほぼ一定額が維持されています。



平成20年度の甲賀市一般会計予算は、319億5000万円。対前年度比マイナス2.4ポイント、8億円の減。11の特別会計・2つの企業会計をあわせた総額は、583億7926万8000円で対前年度比1.1ポイント減となっています。「三位一体の改革」の影響も受けて、地方財政は厳しい状況となっていますが、甲賀市にとってみれば市政4年目の当初予算となるだけに、この4年間の歳入・歳出予算の推移をグラフにしてみました。



万円未満は4捨5入

各会計別予算額《総括》 (単位: 千円・%)

会計名	年度	20年度	伸率
一般会計		31,950,000	△2.4
特別会計	国民健康保険	8,110,000	1.2
	老人保健医療	819,000	△89.7
	後期高齢者医療	1,213,000	皆増
	介護保険	4,250,000	2.8
	公共下水道事業	3,800,000	△21.1
	農業集落排水事業	1,444,000	44.4
	土地取得事業	414,700	2,558.3
	野洲川基幹水利施設管理事業	15,016	△17.4
	鉄道経営安定対策基金	21,900	271.2
	鉄道施設整備基金	44,000	3.0
	国民健康保険診療所	531,600	2,505.9
小計		20,663,216	△20.7
企業会計	病院事業	1,040,488	△43.6
	水道事業	4,725,564	△5.1
	小計		5,766,052
合計		58,379,268	△11.1

※企業会計の予算額は、「収益的支出」と「資本的支出」の合算とする。

●予算特別委員会委員 (議席番号順) ◎委員長 ○副委員長

◎野田 卓治	○石川善太郎	山川 宏治
橋本 律子	中島 茂	白坂萬里子
安井 直明	中西弥兵衛	河合 定郎
加藤 和孝	小松 正人	辻 金雄
藤井 克宏	拙 藤男	林 勝彦

# こうか自治 創造の年

## 健全財政の 確立を最優先

### 予算特別委員会

平成20年度甲賀市一般会計予算について、付託された予算特別委員会では、5日間にわたり各部局に詳細な説明を求め、慎重に審査しました。採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

### 集中審議

厳しい財政状況の中、健全な財政運営を最優先させることが、総合計画の推進「人、自然、輝きつづけるあい甲賀」の目標実現のための最善の手法であり、平成20年度を「有徳の精神と創造の価値づくり」を目指し「こうかの自治創造の年」と位置付けられました。

「歳入に見合った歳出」を基本とし、現場第一主義の枠配分方式に転換し、各所管での

厳しい財政状況の中、健全な財政運営を最優先させることが、総合計画の推進「人、自然、輝きつづけるあい甲賀」の目標実現のための最善の手法であり、平成20年度を「有徳の精神と創造の価値づくり」を目指し「こうかの自治創造の年」と位置付けられました。

「歳入に見合った歳出」を基本とし、現場第一主義の枠配分方式に転換し、各所管での

得られるのか、未活用の市有地をどう活用するのか、臨時保育士の単価据え置き、また削ってはいけない予算が減になっている「などの意見がありました。賛成討論では、「地方交付税、県の補助が減る中、緊縮

が民生費で19年度とほぼ同額が計上されるなど、福祉に影響を及ぼさない予算となっている。限られた予算をより有効活用しようとする苦渋の選択をされたことなどの意見がありました。



予算特別委員会の審議状況

厳しい財政のなか「総合計画の実現」を目指す

### 目標 1 生活の安心感を、みんなで育てる (単位/千円)

外国語通訳の設置 2人→3人に	7,965
外国籍住民生活ガイド作成補助 (新)	950
後期高齢者医療事業<繰出金> (新)	744,339
手話通訳の設置 1人→2人に	4,029
障害児早期療育支援事業 1人→2人に	12,279
災害時要援護者避難支援システム構築	5,000
家庭児童相談員の設置 1人→2人に	4,545

児童手当支給事業	805,978
福祉医療給付事業 中学生まで入院費無料化	563,943
母子保健事業 妊産婦無料検診2回→8回に	37,375
放課後児童クラブ支援事業	44,390
こんにちは赤ちゃん訪問事業 (新)	2,080
予防接種 (中学1年、高校3年の麻疹接種)事業	90,931

### 目標 2 自然を大切に、暮らしの豊かさにつなぐ (単位/千円)

やまのご事業 (子どもの森) (新)	7,011
新名神高速道路環境監視事業 (新)	19,935
水口城跡周遊道路整備事業	1,800
甲賀広域行政組合負担金 (清掃・清掃建設)	896,632
資源ごみ収集運搬業務委託	323,372
廃プラスチック類リサイクル事業 (新)	10,000
ごみ辞典作成 (新)	4,200



甲南町池田に設置された新名神環境監視施設

### 目標 3 安全で快適な生活の基盤を整え、まちの活力を高める (単位/千円)

市道新設改良事業	398,605
国道1号平面交差点整備事業 (新)	24,808
コミュニティバス運行事業補助	240,600
土地区画整理事業助成 (寺庄駅周辺)	50,200
スポーツの森公園 (陸上競技場) 整備事業	225,258
上水道事業<繰出金>	216,033
公共下水道整備事業<繰出金>	841,998

農業集落排水事業<繰出金>	547,689
甲賀広域行政組合負担金 (消防・消防建設)	1,005,097
自主防災総合補助	8,400
防犯灯新設事業・設置補助	3,515
電算室移設事業 (新)	98,660
まちづくり交付金事業 (甲賀駅周辺地区)	80,554
まちづくり交付金事業 (寺庄駅周辺地区)	113,116

枠配分方式による初の予算編成

目標実現に向けた主な事業、施策

### 目標 4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす (単位/千円)

農地・水・環境保全向上対策事業	52,258
中山間地域直接支払交付金	37,153
茶生産振興対策補助	16,230
鳥獣害指導員の設置 (新)	1,746
ニホンザル個体数調整業務委託 (新)	3,000
狩猟免許取得支援補助 (新)	50
まちづくり交付金事業 (長野地区)	100,344

観光ガイド改定版作成 (新)	1,500
観光協会補助	14,840
経済振興特区推進事業 (信楽陶器)	11,620
信楽焼振興事業補助	10,688
(仮)くすり学習館整備事業 (新)	149,400
商工会事業補助	42,280
中心市街地活性化事業補助 (新)	10,000

### 目標 5 たくましい心身と郷土への誇りをもつ人を育てる (単位/千円)

図書館システム統合業務委託 (新)	11,000
全国スポレク祭開催事業 (新)	7,000
土山室内運動場改修事業 (新)	64,400
広島平和記念式典参加補助 10人→15人に	550
綾野小学校耐震補強・大規模改造事業 (新)	214,000

外国人児童生徒教育支援員の設置 2人→3人に	6,000
自然体験活動推進事業	1,665

### 協働の目標 市民と行政の協働により、まちの成長力を高める (単位/千円)

区事務活動・地域区長会交付金	60,269
市民活動支援補助	2,000
広報あいこうが発行	37,606
甲賀ケーブルネットワーク番組広告料	32,738
滞納処分強化事業 (新)	100
補償金免除繰上償還 (新)	141,255
まちづくり基金積立金	793,158



市民活動支援公開審査会状況

# 安心・安全の協働のまちづくりに向けて

**第二回臨時議会**

平成20年第一回臨時議会が2月12日開かれました。介護保険条例の一部改正、水道事業設置等に関する条例の一部改正、水道事業給水条例の一部改正、平成19年度介護保険特別会計補正予算(第3

## 第二回臨時議会

- ◆健康保険法の改正に伴う関係条例改正 (賛成多数にて可決)
- ◆保育園条例 反対討論Ⅱ山岡光広 (賛成多数にて可決)
- ◆ひとり親家庭等児童育成手当条例 反対討論Ⅱ安井直明 (賛成多数にて可決)
- ◆敬老金条例(5000円を3000円に) 反対討論Ⅱ安井直明 賛成討論Ⅱ辻金雄 (賛成多数にて可決)
- ◆在宅障害児福祉手当条例 反対討論Ⅱ安井直明 (賛成多数にて可決)
- ◆国民健康保険条例

号)が提案され、全議案が全員賛成にて可決されました。

◆道路特定財源の安定的な確保を求める意見書 (提案Ⅱ岩田孝之)

反対討論Ⅱ安井直明 賛成討論Ⅱ酒巻昌市 (賛成多数にて可決)

- ◆指定管理者の指定 反対討論Ⅱ山岡光広 賛成討論Ⅱ加藤和孝 (賛成多数にて可決)
- ◆契約の締結
- ◆水口スポーツの森陸上競技場メインスタンド新築工事(株式会社フジサワ建設と請負契約) (全員賛成にて可決)
- ◆信楽児童クラブの管理を保護者に指定
- ◆貴生川駅南駐車場管理を株式会社メカトロニクスに指定 (以上、全員賛成にて可決)

- ◆国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- ◆介護保険特別会計補正予算(第4号)
- ◆公共下水道事業補正予算(第3号)
- ◆農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)
- ◆土地取得事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆野洲川基幹水利施設管

- ◆市道路線認定議決
- ◆貴生川35号線、貴生川36号線 (全員賛成にて可決)
- ◆一般会計補正予算(第5号)
- ◆国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- ◆介護保険特別会計補正予算(第4号)
- ◆公共下水道事業補正予算(第3号)
- ◆農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)
- ◆土地取得事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆野洲川基幹水利施設管

◆人事	1件
◆条例制定	6件
◆条例の一部改正	20件
◆新年度予算案	14件
◆平成19年度補正予算	12件
◆指定管理者の指定	2件
◆契約	1件
◆市道路線の認定	1件
◆議員提案による条例改正	2件
◆議員提案による意見書	4件
◆市民からの請願	3件

- ◆市議会議員の報酬に関する条例の一部を改正 (議員報酬月額を五千円

- ◆市道事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆鉄道経営安定対策基金特別会計補正予算(第1号)
- ◆病院事業会計補正予算(第1号)
- ◆水道事業会計補正予算(第3号)
- ◆一般会計補正予算(第6号) (全員賛成にて可決)

- ◆米兵による女子中学生拉致暴行事件に対する意見書(提案Ⅱ安井直明) (賛成少数にて否決)

- ◆後期高齢者医療制度の抜本的見直しと別立て診療報酬をやることを求める意見書(提案Ⅱ山岡光広) (賛成少数にて否決)

- ◆後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願 反対討論Ⅱ白坂萬里子 賛成討論Ⅱ山岡光広 (賛成少数にて不採択)

- ◆消費税の増税に反対する請願 反対討論Ⅱ村山庄衛 賛成討論Ⅱ安井直明 (賛成少数にて不採択)
- ◆小口簡易資金の充実を求める請願 反対討論Ⅱ野田卓治 賛成討論Ⅱ小松正人 (賛成少数にて不採択)

減額)Ⅱ提案・岩田孝之 (全員賛成にて可決)

◆市議会議員の報酬に関する条例の一部を改正 (議員の費用弁償の一部を廃止)Ⅱ提案・安井直明 反対討論Ⅱ福西義幸 賛成討論Ⅱ山岡光広 (賛成少数にて否決)

- ◆滋賀県の「財政構造改革プログラム」を見直し、県民生活を守ることを求める意見書(提案Ⅱ安井直明) 反対討論Ⅱ岩田孝之 賛成討論Ⅱ小松正人 (賛成少数にて否決)

# 議案で審議したもの

人事・条例・予算・意見書・請願ほか

## 条例制定、新年度予算案など

人事、条例の制定、条例の一部改正、平成20年度の一般会計および特別会計と事業会計、平成19年度の一般会計・特別会計・事業会計補正予算、意見書、請願など、合計66議案が提案され、6日と25日の本会議で採決されました。それぞれの議案の審議結果を紹介します。

### 平成20年度予算

- ◆一般会計予算 反対討論Ⅱ安井直明 賛成討論Ⅱ藤井克宏 (賛成多数にて可決)
- ◆国民健康保険特別会計予算 反対討論Ⅱ山岡光広 賛成討論Ⅱ土山定信 (賛成多数にて可決)
- ◆老人保健医療特別会計

- ◆後期高齢者医療特別会計予算 反対討論Ⅱ山岡光広 賛成討論Ⅱ林勝彦 (賛成多数にて可決)
- ◆公共下水道事業特別会



**議案採決の議場**  
提案された議案は、すべて本会議で採決されます。議員は、賛成なら起立し反対なら着席したままで態度をあらわします。議員として、一番大事な仕事です。(写真は、今議会の採決風景)

### 予算

- ◆農業集落排水事業特別会計予算
- ◆土地取得事業特別会計予算
- ◆野洲川基幹水利施設管理事業特別会計予算
- ◆鉄道経営安定対策基金特別会計予算
- ◆鉄道施設整備基金特別会計予算 (以上、全員賛成にて可決)

- ◆国民健康保険診療所特別会計予算 反対討論Ⅱ山岡光広 賛成討論Ⅱ鶴飼勲 (賛成多数にて可決)
- ◆病院事業会計予算 反対討論Ⅱ山岡光広 賛成討論Ⅱ鶴飼勲 (賛成多数にて可決)
- ◆水道事業会計予算 反対討論Ⅱ小松正人 賛成討論Ⅱ松本昌市 (賛成多数にて可決)

### 後期高齢者医療保険制度 水口市市民病院の診療所化など

- ◆条例の制定
- ◆市職員の給与の特例に関する条例 反対討論Ⅱ安井直明 賛成討論Ⅱ加藤和孝 (賛成多数にて可決)
- ◆新名神高速道路環境監視基金条例(新名神沿線の大气・騒音を測定監視するための基金) (全員賛成にて可決)
- ◆地域総合センター条例(隣保館・総合センター)

- ◆新名神高速道路環境監視基金条例(新名神沿線の大气・騒音を測定監視するための基金) (全員賛成にて可決)
- ◆地域総合センター条例(隣保館・総合センター)

### 人事

◆宮木道雄教育長が3月末で辞職するに伴い、残任期間の教育委員会委員に、國松嘉伸氏を任命することに同意を求めることについて

(賛成多数にて同意)

國松嘉伸氏の略歴  
昭和15年10月18日生れ。現在近江八幡市鷹飼町に在住。県立草津高校教頭、県教育委員会事務局教育次長、近江八幡市教育長を歴任。

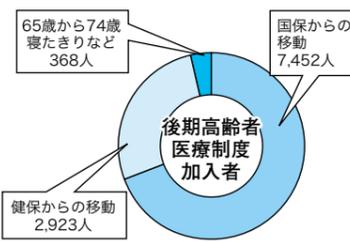
### に

- ◆後期高齢者医療に関する条例 反対討論Ⅱ山岡光広 賛成討論Ⅱ白坂萬里子 (賛成多数にて可決)
- ◆診療所条例(水口市市民病院を19床の診療所に) 反対討論Ⅱ山岡光広 賛成討論Ⅱ鶴飼勲 (賛成多数にて可決)
- ◆青少年活動安全誓いの日条例(7月31日を「誓いの日」とするもの) (全員賛成にて可決)

- ◆行政組織条例
- ◆市職員の修学部分休業に関する条例
- ◆特別職の職員の給与を減額する条例
- ◆市職員の給与に関する条例
- ◆農村公園条例
- ◆都市公園条例
- ◆公園条例
- ◆終末処理場条例
- ◆市立学校条例
- ◆奨学資金給付条例
- ◆市立幼稚園条例(預かり保育の実施)
- ◆公民館条例 (以上、全員賛成にて可決)
- ◆国民健康保険税条例 反対討論Ⅱ山岡光広 賛成討論Ⅱ加藤和孝 (賛成多数にて可決)

# 民生常任委員会

市民の生活と環境・福祉に関わる委員会です



**後期高齢者医療制度に伴う条例と特別会計**  
4月から後期高齢者医療制度が実施されます。これまで国保加入者も健保の扶養だった人も、75歳以上はすべて新制度に移行となります。従来扶養であったため保険料を

予算案 6件

条例制定 4件

請願 1件

## 後期高齢者医療制度 75歳以上はすべて加入

4月から後期高齢者医療制度が発足することや水口市民病院が診療所となること、新名神開通に伴う環境監視もあって、民生常任委員会には、5つの特別会計と1つの事業会計、4つの新規条例制定、さらに請願一件が付託され、3月19日と21日に、慎重に審査しました。

払っていなかった人も、新制度ではすべての人が保険料を払うことになり、保険料は、滋賀県単一の広域連合ですが、保険料の徴収などは市の業務。その実務を定めた新規条例と特別会計が提案され、審査しました。審査のなかでは、保険料軽減算定の問題点や、薄い「保険証」の改善など意見が出されました。「問題点はあるが実施するなかで改善が必要」としながらも、賛成多数で可決すべきものと決定しました。



重要案件、慎重に時間をかけて審議

## 常勤医師確保できず 水口市民病院 診療所へ

(水口医療センター)

**水口市民病院の診療所で新規条例と特別会計**  
4月から2名の常勤医師が確保できない事態となったため、「非常的回避による緊急措置」として、従来の86床(一般病床60、介護療養病床26)から、介護療養病床19床のみの診療所とする新規条例制定の議案と関連して特別会計、事業会計の予算が付託された。委員のなかから、「緊急事態とはいえ、議会や地元住民に説明が不足している点、さらに今後のあり方を示す「マスタープラン」との関係についても意見が相次ぎました。今後は、地域医療という点では、甲賀病院を軸として、地域の病院・医療のあり方について、真剣な議論が必要であることも指摘されました。条例・予算については、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

**後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願**  
全員出席による委員会協議会を開催し、請願者から請願趣旨を聞き、その後慎重に審議。「75歳」でなぜ線引きするのか、保険料や医療について委員から問題点が指摘されました。採決の結果、「願意は理解できるが、国会での見直しを見極める」として、請願は賛成少数で不採択とすべきものと決定しました。

**国民健康保険特別会計**  
市内半数の世帯、4割の市民が加入している国民健康保険ですが、75歳以上が新制度に移行するため、国民健康保険加入者は、約4分の1減。税の算定に国からの補助が確定する6月に国民健康保険の見直しを行う予定です。審査では、新制度移行による影響、一般会計からの繰入金金状況、特定検診制度の内容などについて意見が出され、賛

**老人保健医療特別会計 介護保険特別会計**  
また老人保健医療特別会計については、新制度移行による精算分。介護保険特別会計についても、施設・在宅介護の充実が求められていることが委員から指摘があったものの賛成多数で可決すべきものと決定しました。

**甲賀市鉄道経営安定対策基金特別会計**  
信楽高原鉄道経営の助成を行う会計です。課題は少子化で通学利用者も確実に減ってくる。信楽住民の足を守るため、地域を含めて再生プランを早急に策定する必要があり、との意見がありました。

**甲賀市鉄道施設整備基金特別会計**  
信楽高原鉄道の運用益金の積立と鉄道施設整備に充当する会計です。鉄道の整備は、60%できていますが、残りの40%は何があるのか、との質疑に対し、全線のレール交換や道床の整備について未整備が40%であるとの回答がありました。  
3特別会計予算については、慎重に審議した結果、各議案とも全員賛成にて可決すべきものと決定しました。

# 総務常任委員会

市行政推進の中核を担っている委員会です



付託議案

## 市職員の給与の特例条例を制定

### 土地取得事業、信楽高原鉄道助成に関する特別会計など

3月19日に委員会を開催し、執行部に資料の提出と説明を求め、3件の特別会計予算と1件の条例案を併せて請願について慎重審査をしました。

**甲賀市土地取得事業特別会計審査**  
この会計は、土地の先行取得等により、事業を円滑に推進するために設けられたものです。平成20年度については、その許容内において、一般会計の財源確保のために繰り替えるものです。基本条例7条にある繰替運用は、何を想定されて定められているのか、この質疑がありました。これに対して、繰替運用についての運用方法は特に制限はない、また、収益金は一般会計へ繰り出すか、この会計でもって積み立てるかであるとの答弁がありました。

平成20年度においては、一般会計の財源確保のため繰り替えるものがある、との説明を受けました。

**甲賀市職員の給与の特例に関する条例の制定**  
平成18年度人事院勧告による給料経過措置にかかる「現給保障」適用者について保障額の100分の30を減額するものです。さらに、管理職手当への支給されている職員については、保障額を支給しないものとする条例の制定です。

労働意欲からみると慎重に対応すべきである、難しい問題であるが修正は今のところやむを得ない、一律カットは避



信楽高原鉄道

**甲賀市鉄道経営安定対策基金特別会計**  
信楽高原鉄道経営の助成を行う会計です。課題は少子化で通学利用者も確実に減ってくる。信楽住民の足を守るため、地域を含めて再生プランを早急に策定する必要があり、との意見がありました。

**信楽高原鉄道の運用益金の積立と鉄道施設整備に充当する会計です。**  
鉄道の整備は、60%できていますが、残りの40%は何があるのか、との質疑に対し、全線のレール交換や道床の整備について未整備が40%であるとの回答がありました。  
3特別会計予算については、慎重に審議した結果、各議案とも全員賛成にて可決すべきものと決定しました。

**消費税の増税に反対する請願審査**  
まず、委員会協議会を開催し、請願者から、内容について願意を聞き、委員会では、紹介議員より趣旨説明を受けました。慎重審査の結果、賛成少数にて不採択とすべきものと、決定しました。

# 文教常任委員会

文化やスポーツ、教育に関わる委員会です

3条の条文中で構成し、毎  
 条例の内容は、前文と  
 ことを誓い制定されるも  
 もって健全育成に資する  
 全な野外活動を実施し、  
 に次代を担う青少年の安  
 計予算及び請願1件につ  
 いて審議しました。

委員会の設置は、先に設  
 置された野外活動安全対  
 策検討委員会の様な委員  
 会を設置するのかどうか  
 については、学校教育、  
 社会教育、関係団体によ  
 り立ち上げたいとの事  
 です。

「小口簡易資金の充  
 実を求める請願書」  
 資金の返済期間を7  
 年から10年に改善して  
 ほしいという請願でし  
 たが、賛成少数にて不  
 採択とすべきものと決  
 定しました。

市民全体と考えていると  
 の事、第3条に規定され  
 ている委任事項はどのよ  
 うな事項を考えているか  
 については、今のところ  
 具体的なものはないと  
 事です。

## 7月31日

# 甲賀市青少年活動安全誓いの日

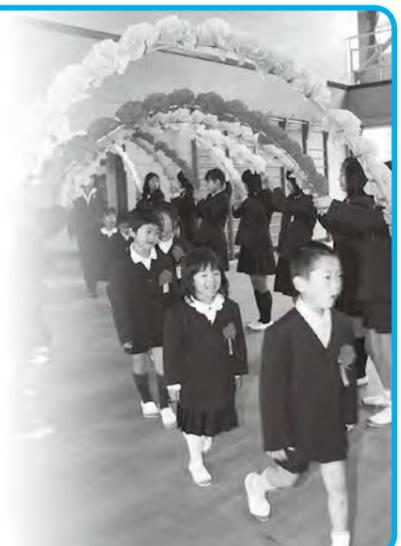
### 条例の制定

**卒業・入学おめでとう**

市内小学校		平成19年度卒業生数		972名		平成20年度入学者数		924名		
卒業生数	入学者数	卒業生数	入学者数	卒業生数	入学者数	卒業生数	入学者数	卒業生数	入学者数	
伴谷	114	102	山内	8	8	中希	26	22		
柏木	35	35	河原	2	5	部部	91	87		
水口	112	84	大原	47	37	ヶヶ	71	65		
貴生	73	107	油日	49	43	信雲	26	21		
綾野	65	56	佐山	25	13	小原	23	9		
伴谷	59	69	第第	46	59	朝宮	2	5		
大土	27	35	第第	29	20	多羅	2	1		
	32	34		8	7					

市内中学校		平成19年度卒業生数		979名		平成20年度入学者数		912名	
卒業生数	入学者数	卒業生数	入学者数	卒業生数	入学者数	卒業生数	入学者数	卒業生数	入学者数
水口	242	262	甲賀	110	116				
城山	153	163	甲南	254	191				
土山	99	65	信楽	121	115				



審査を行いました。

文教常任委員会では、付託された甲賀市青少年活動安全誓いの日条例の制定について

本条例は、昨年7月  
 31日、高知県四万十川  
 での野外体験講座におい  
 て市立信楽小学校6年生  
 美馬沙紀さんと同5年生  
 藤田真衣さんお二人が亡  
 くなられた事故を重く受  
 け止め、「この事故を風  
 化させることなくお二人  
 のご冥福と、安全を第一  
 義に事業を進めることを  
 誓う日として7月31日を  
 『青少年活動安全誓いの  
 日』と定め、市職員や野  
 外活動に携る関係者をは  
 じめ、広く市民が参加す  
 る行事を実施する」とし  
 た甲賀市野外活動安全対  
 策検討委員会の提言を受  
 け、この事故を教訓とし  
 て再発防止の決意のもと  
 に次代を担う青少年の安  
 全な野外活動を実施し、  
 もって健全育成に資する  
 ことを誓い制定されるも  
 のです。

年7月31日を安全誓い  
 の日とすること及び安全  
 誓いの日に関して青少年  
 活動等の安全を認識する  
 機会とするための事業の  
 取り組みを定めるものと  
 する。

「安全誓いの日」となっ  
 ているが「安全誓いの日  
 を定める条例」とすべきで  
 はないか、については、  
 安全誓いの日と同時に事  
 業実施を規定しているの  
 で、本条例名としたこと  
 事、又、本条例前文中「将  
 来にわたり有史に刻み込  
 まなければならぬ」と  
 なっているが、誰が刻み  
 込み込むのかの問いにつ  
 いては、条例の趣旨から  
 市行政はもちろんのこと

団体や指導者の講習も  
 大切であるが、子どもの  
 リーダー等の指導も必要  
 ではないか、については、  
 では、子ども会指導者  
 リーダーの講習を行なう  
 とともに、学校教育の中  
 でも習熟度に応じ危機管  
 理意識の向上に向け取り  
 組むとの事でした。  
 討論はなく、採決の結  
 果、全員賛成にて可決す  
 るべきものと決定しまし  
 た。

# 産業建設常任委員会

産業・観光振興・上下水道の整備に関わる委員会です

付託議案

# 水道事業会計や 公共下水道会計など



産業建設常任委員会  
 は、付託された3件の特  
 別会計予算と水道事業会  
 計予算及び請願1件につ  
 いて審議しました。

本市における公共下水  
 道事業の整備と、それ  
 に伴う施設維持管理など  
 の費用です。20年度から、

新名神土山SAやクリーン  
 センターなどの大規模施  
 設も処理可能となってい  
 ます。

農業集落排水事業特別会  
 計

市内24箇所の農業集落  
 排水施設の維持管理費用  
 の計上で、今年度は朝宮  
 地区と鮎河の事業が大き  
 なウエイトを占めていま  
 す。

野洲川基幹水利施設管理  
 事業特別会計

野洲川ダムと水口頭首  
 工に係る施設管理事業予  
 算です。ダムの工事進捗  
 状況は65%で、水口頭首  
 工は21年度完了予定です  
 す。

水道事業会計

市内約3万戸に給水す  
 る事業会計で、赤字経営  
 から脱却を図るため、本

新名神土山SAやクリーン  
 センターなどの大規模施  
 設も処理可能となってい  
 ます。

農業集落排水事業特別会  
 計

市内24箇所の農業集落  
 排水施設の維持管理費用  
 の計上で、今年度は朝宮  
 地区と鮎河の事業が大き  
 なウエイトを占めていま  
 す。

野洲川基幹水利施設管理  
 事業特別会計

野洲川ダムと水口頭首  
 工に係る施設管理事業予  
 算です。ダムの工事進捗  
 状況は65%で、水口頭首  
 工は21年度完了予定です  
 す。

水道事業会計

市内約3万戸に給水す  
 る事業会計で、赤字経営  
 から脱却を図るため、本

年4月から料金改定が  
 行なわれたところで  
 す。

未収金対策として、  
 昨年9月より、悪質な  
 者に対して給水停止措  
 置が行なわれていま  
 す。

以上、4件の予算案  
 審議は、委員の活発な  
 質疑の中で採決を行な  
 べきものと決定しまし  
 た。



「小口簡易資金の充  
 実を求める請願書」  
 資金の返済期間を7  
 年から10年に改善して  
 ほしいという請願でし  
 たが、賛成少数にて不  
 採択とすべきものと決  
 定しました。

すすむ下水道…信楽…  
 当委員会では、各地  
 域の課題認識と事業遂  
 行状況を把握するため、  
 現地調査を行っていま  
 す。

今回は、新名神信楽  
 インターや下水道工事  
 などで活気づく信楽の  
 現地調査を実施しまし  
 た。

新名神・信楽インター  
 取り付け道路並びに  
 看板などの案内標識を  
 調査しました。

準人川河川公園  
 信楽インター工事に  
 伴い、周辺環境整備と

遊砂地事業と併せての  
 信楽の玄関としての公  
 園です。

信楽浄化センター  
 名称は「甲賀市信楽水  
 再生センター」で、公  
 共下水道計画区域面積  
 は476ha、計画人口  
 1万3千人。事業費は  
 約29億5千万円です。

（まとめ）下水道工事やインター周辺の道路、公園整備など、躍動  
 する甲賀市の一端を見ることができました。浄化センターは、微生物  
 の力を借りて汚れの主成分である有機物を分解し水をきれいにす  
 る最新設備。多額の事業費で建設されており、広く市民にも知って  
 もらい、特に水洗化率を高めるためPRに努めてほしいものです。  
 長野バイパスは早期実現できるよう、地元の熱意を集約して国・  
 県にも要望活動を続けていきます。

急傾斜地崩壊対策事業  
 ユニットネット工法  
 という新しい工法で傾  
 斜地崩壊対策が講じら  
 れています。

陶芸の森  
 管理は県立陶芸の森  
 の完成に併せて組織さ  
 れた財団で、入園者数  
 は年間30万人を越えま  
 す。

所管事務調査

今回は信楽エリア 2月6日



# 各会派による 代表質問

## 新たな甲賀市創造に向けて

清風クラブ



河合 定郎

**問** 3つのインターを核とする周辺のまちづくりビジョンは。

**市長** 甲賀市の新しい玄関口であり、人・もの・情報の受発信の基地であることから、インターと市内を結ぶアクセス道路の整備、ハイウェイバスと市内の公共交通との連携に力を入れる。また、無秩序な開発の抑制、保全と開発の調和のとれた秩序ある土地利用を図る。

特色ある地場産業や多彩な農林業資源・物産・食材を活かした「甲賀ブランド」の確立、観光関連産業の活性化、新たな企業立地の促進を進めるなど、甲賀市のあるべき将来像に向けて取り組む。

**問** 20年度予算での部局配分の弊害の有無は。

**市長** 厳しい財政状況で

は、今までの査定方式は一律削減になりやすく、今回の枠配分方式では、事業の縮小・廃止と同時に、今必要とされる新規施策の立案が実施可能であり、今後の甲賀市の行財政運営に大きな前進であった。

**問** 水口市民病院の医療体制の見直しと、急がれる甲賀病院移転整備の問題について。

**市長** 全国的な医師不足のあおりで、自治体病院は大きな影響を受け、常勤医師2名の確保に努力したが目的をはたすことができず、水口医療センターと改称し、地域の医療行為を続けていくこととなった。今後は市民の意見を拝聴しながら方向性をまとめていきたい。



甲賀市はまた新たな1ページを歩み始めた。(新名神開通、2月23日)

甲賀病院の移転問題については、当初予定地の用地確保が困難となり、病院組合の整備検討会で検討協議を進め、昨年12月の病院組合臨時議会で「水口町松尾地先の市有地を有力予定候補地」と選定したもので、今後国道1号線バイパスとの平面交差点の設置に向けた取り組みを進めていきたい。

## 予算から福祉・医療・くらしを問う

日本共産党



安井 直明

新年度予算については、国・県が大幅に福祉を後退させていることに批判。

市は、中学校までの入院医療費無料化、妊産婦無料健診拡大、広島平和記念館への小学生派遣の拡大を評価しつつも、ひとり親家庭の児童育成手当から母子家庭を除くこと。75歳以上に支給していた敬老金を3千円に減額。在宅障害児童福祉手当の所得制限は、福祉の後退。同和・人権予算は、更に見直す必要があると批判。後期高齢者医療制度への問題点や、病院問題、農業を守る市政へ、新名神と国道1号、アクセス道路等について質問した。主要な要旨を紹介する。

**問** 甲賀病院はどこへ

甲賀病院はどこへ

**市長** 水口町松尾地先の市有地を有力な移転候補予定地に選定、国道1号バイパスの平面交差の設置に向け関係機関との取り組みなど、病院組合や正副管理者の合意確認を得ながら慎重に進めている。

**問** 市民病院の存続を

**市長** 水口町松尾地先の市有地を有力な移転候補予定地に選定、国道1号バイパスの平面交差の設置に向け関係機関との取り組みなど、病院組合や正副管理者の合意確認を得ながら慎重に進めている。

**市長** 常勤医師が確保できない。診療所となっても外来は、病院と変わらない。今後は、上位計画に沿って充実に努める。

**問** 保険料をわずかな年金から天引き、診療報酬も別立て、高齢者いじめの後期高齢者医療制度だ。



国道1号と新名神へのアクセス道路

# 各会派による 代表質問 目次



## 平成20年 第2回甲賀市議会定例会代表質問

平成20年3月7日

順番	議席番号	氏名	会派名	質問事項
1	18番	河合 定郎	清風クラブ	1 新名神開通に伴う新たな甲賀市創造に向けて
				2 平成20年度予算について
				3 甲賀市の医療体制の見直しについて
2	21番	安井 直明	日本共産党 甲賀市議員団	1 くらしが一段とたいへんななか、国・県の予算についてどう考えるか。
				2 平成20年度甲賀市の予算について
				3 市民のいのちと健康を守る点から甲賀病院移転問題と市民病院の充実について
				4 高齢者いじめの後期高齢者医療について
				5 農業つぶしの農政から、農業を守る市政へ
				6 新名神高速道路の開通にあわせた道路網をどう考えるか、また、地域産業の発展計画はどうか
3	23番	白坂萬里子	公明党 甲賀市議員団	1 「平成20年度予算案」について
				2 市長の施政方針について
				3 職員定員適正化計画について
				4 男女共同参画社会について
				5 健康福祉行政について
				6 観光行政について
				7 教育行政について
4	22番	友廣 勇	正政会	1 合併後の市政運営について
				2 施政方針について
				3 平成20年度予算について
				4 協働への情報開示について

代表質問

# 一般質問 目次

## 平成20年第2回甲賀市議会定例会一般質問

平成20年3月10日・12日

順番	議席番号	氏名	質問事項
1	5番	鵜飼 勲	1 税源移譲に伴う個人市民税の徴収対策・滞納整理と償却資産税賦課の現状と今後の対応について
			2 水道事業会計における料金等滞納者への対応について
			3 農産物等の食の安全に対する現状と対策について
			4 身障者マーク・車椅子マークの周知と適正運用の促進について
2	1番	山岡 光広	1 議会のインターネット中継について
			2 保育園・幼稚園の今後のあり方について
			3 防災対策の強化、特に地震情報と水防確保について
			4 後期高齢者医療制度の改善と特定健診について
			5 希望ヶ丘地域上下水道移管について
3	7番	木村 泰男	1 全国学力・学習状況調査の結果について 2 C型肝炎患者の救済について
4	6番	土山 定信	1 市職員の人件費削減について、基本的な方針を聞く 2 産業廃棄物対策特別委員会の調査結果について
5	13番	加藤 和孝	1 希望ヶ丘団地の上下水道移管について
			2 教育現場における子どもの安全対策について
			3 介護保険制度について
			4 市が管理する駐輪場における防犯対策について
			5 例規集のWeb上での公開について
6	25番	葛原 章年	1 新名神高速道路の供用開始に伴う諸課題について
7	9番	藤井 克宏	1 国際陶芸産業都市特区の取り組みについて
8	11番	小松 正人	1 公立甲賀病院と水口市民病院等の医療連携について
			2 クリーンセンター滋賀の開業にかかる甲賀市の対応について
			3 えさ代高騰による畜産・酪農経営危機を打開する支援策について
			4 高病原性鳥インフルエンザの人への感染防止初動対策について
9	10番	辻 金雄	1 甲賀・伊賀の連携について
			2 国土利用計画について
10	3番	松本 昌市	1 温暖化対策と新エネルギーについて
			2 「はしか」の予防接種について
11	20番	中西弥兵衛	1 紫香楽宮跡開連遺跡保存活用に対する市長の取り組み姿勢を問う
			2 帝産湖南交通（信楽線）撤退方針に対する市長の见解を問う
			3 市立図書館のあり方について
12	2番	林 勝彦	1 スポーツ振興策と課題について
13	17番	辻 重治	1 家庭ゴミの対応について
			2 品目横断的経営安定対策の見直しについて
14	26番	今村 和夫	1 各支所庁舎空室利活用について
			2 小中学校の統廃合と学区の見直しについて
			3 児童・生徒の基礎学力向上と特色ある学校・幼稚園づくりについて
			4 特別支援教育について
			5 家庭教育力の向上・推進について
15	27番	中島 茂	1 新名神高速道路に関する課題と処理事項について
			2 甲賀西工業団地残1区画に産廃処理業者受入れ拒否を求めることについて
16	28番	橋本 律子	1 住民自治の方向づけについて
17	24番	岩田 孝之	1 新名神開通に伴う消防・救急体制への影響と常備消防の広域化問題について

### 平成20年度予算と施政方針及び諸課題について

公明党



白坂 萬里子

予算について

**問1** 枠配分方式編成で現場と各部と市長の調整は。

**問2** 国・県予算方針との整合性は。

**問3** 実質公債費比率を低くする為の努力と改善策は。

**問4** 臨時特例措置を利用した繰上げ償還の公債費対策とその財政効果は。

**問5** 効率的な行政機構、市民要望などの反映は。

**市長** 各部署からの予算見積りを財務部が調整し、最終四役が政策的判断を下し、メリハリをつけ決定。国・県の予算方針も十分注視し、効率的で持続可能な財政への転換を図った。「返す以上に借りない」ことを念頭にプライマリーバランスの黒字化に取組み、自己財源

による繰上償還等により公債費も減少する見込みである。又、職員自ら出来ることはする方向で経費削減に努め市民サービスの向上に努めたい。施政方針について

**問** 「こうか自治創造の年」の思いとは

**市長** 市全体を株式会社甲賀市と位置付け、市民の求める最高のサービスセンターでなければならぬ。「甲賀市のことは甲賀市で完結する。」という姿勢で必要な施策を講じたい。諸課題について

**問** 男女共同参画社会におけるワークライフバランスと女性管理職登用は。

**市長** 仕事と家庭の両立をする為、育児・介護休業制度を促進し良好な職場環境確保を展開してい

く。女性職員の能力に

じ、管理職への登用を進める。

**問** 学童保育で待機児童が見込まれる地域の施設整備を早急に。

**市長** 順次、公共施設や地域の施設の利用等も視野にいれ、関係機関と協議を進め、年次計画を策定し検討をしている。

**問** 3月で勇退される宮本教育長のメッセージを。次世代に生きる全ての子供に「さわやかな人生を」と願っており、

「さ」は差別しない、「わ」は若さあふれる、「や」はやる気のある、「か」は考える青少年の育成であります。

### 市町村財政比較分析表の活用を！

正政会



友廣 勇

**問** 平成20年度は合併後市政を託された中嶋市政4年目である。財政力、財政構造の弾力性、将来負担の健全度など自治体

の財政力指数は0.71、平均値が0.64のところから17番目である。財政の弾力性を示す経常収支比率は、94.7%で平均値が88.6%、74番目となり非常に硬直化が進んでいる。人件費・物件費等の適正度を示す人口ひとりあたりの決算額は、13万9千円

で50番目となり借金が多い状態である。平成18年度決算での分析が出された第1次、ホームペー

**市長** 甲賀市の自治体能力を判断する方法として、総務省が全国の市町村を類似する自治体に区分し、客観的に判断できる市町村財政比較分析表がある。18年度の結果はどうか。

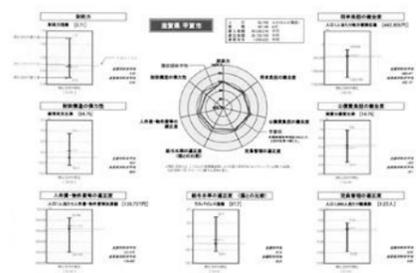
**市長** 甲賀市に類似する自治体は、全国に89自治体ある。平成17年度の決算数値で見ると、財政力指数は0.71、平均値が0.64のところから17番目である。財政の弾力性を示す経常収支比率は、94.7%で平均値が88.6%、74番目となり非常に硬直化が進んでいる。人件費・物件費等の適正度を示す人口ひとりあたりの決算額は、13万9千円

で50番目となり借金が多い状態である。平成18年度決算での分析が出された第1次、ホームペー

**問** 平成20年度一般会計で人件費が占める割合が20

9%と高い。現行の行政サービスは正職員822名のみでは不可能であり非常勤職員数は、

**市長** 市町村財政比較分析表における人口1千人あたりの職員数は9.25人であり、甲賀市定員適正化計画は総務省の管理調査の数値と連動するため正職員のみとなつている。非常勤職員数は620名となっている。



公表されている平成17年度甲賀市財政比較分析表

### 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです

**問** 滋賀県の結果は平均以下、このことをどう捉えるか。

**教育長** 結果を真摯に受け止め、検討委員会で対策を練り、次年度の学習に生かす。

**問** 甲賀市の児童生徒の学力状況は。

**教育長** ほぼ全国平均に近い数値である。知識に関する問題はほぼ良好、活用に関する問題で少し課題がある。

**問** 市独自の学力調査でもよいのではないかと、個人への対応や手立てを学習に生かすため次年度も4月に実施する。

**教育長** 県や市の状況把握、個人への対応や手立てを学習に生かすため次年度も4月に実施する。

**問** 学習状況調査で、甲賀市の子どもの状況は。

**教育長** 家族と一緒の食事、家庭学習の時間、社会の出来事やニュースへの関心で国や県の平均を下回る。

**問** 市独自の学力調査でもよいのではないかと、個人への対応や手立てを学習に生かすため次年度も4月に実施する。

**教育長** 県や市の状況把握、個人への対応や手立てを学習に生かすため次年度も4月に実施する。

木村泰男 議員

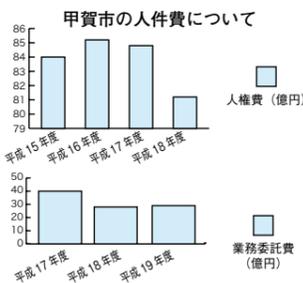
**A** ほぼ全国平均に近い数値

**Q** 全国学力状況調査の結果は

この他、C型肝炎患者の救済についても質問しました。



将来につながる確かな学力を



**問** 合併後の業務委託を含む人件費削減は、削減計画を上回る形で適正化はすすめている。

**土山定信 議員** これまでのところ、計画削減目標数値を上回る形で適正化はすすめている。

**問** 市独自の業務委託を含む人件費削減は、削減計画を上回る形で適正化はすすめている。

**土山定信 議員** これまでのところ、計画削減目標数値を上回る形で適正化はすすめている。

**問** 市独自の業務委託を含む人件費削減は、削減計画を上回る形で適正化はすすめている。

**土山定信 議員** これまでのところ、計画削減目標数値を上回る形で適正化はすすめている。

**Q** 合併後、人件費削減は

**A** 削減計画を上回る形で適正化

**問** 市独自の水質管理体制が必要と考えるが。

**市長** 施設内には、漏水検知システムもあり、市独自の水質管理体制は、必要ないと考えている。

**問** 市職員の民間出向計画は。

**市長** 考えていない。

**問** クリーンセンター滋賀の安全を、より強化するために、市独自の環境監視委員会の設置が必要と考えるが。

**市長** 環境事業公社が、地域住民の要望により、クリーンセンター滋賀環境監視委員会を設置したので、市独自に新たに環境監視委員会の設置は考えていない。



移管を待つ浄水場

害者控除対象者については、もう少し具体的に明記していく。

**問** 「脳脊髄液減少症」の研修など、事故の未然防止策は、運動場のライニングなどは、安全性の

**問** 「脳脊髄液減少症」の研修など、事故の未然防止策は、運動場のライニングなどは、安全性の

**問** 「脳脊髄液減少症」の研修など、事故の未然防止策は、運動場のライニングなどは、安全性の

**問** 「脳脊髄液減少症」の研修など、事故の未然防止策は、運動場のライニングなどは、安全性の

**問** 「脳脊髄液減少症」の研修など、事故の未然防止策は、運動場のライニングなどは、安全性の

加藤和孝 議員

**A** 本年末をもって移管する

**Q** 上下水道移管はできるか

高い炭酸カルシウムに切り替わっているか。

**教委事務局長** 体育の授業などで頭部への強打も考えられるので、回復後の観察も十分行うよう全教員に指示し、保護者への啓発も進める。安全な炭酸カルシウムを一括購入している。

**問** 介護保険での住宅改修などに「受領委任払い方式」を導入してはどうか。要介護認定者の障害者控除対象者を具体的にPRすべきでは。

**健康福祉部長** ご希望の方には貸し付けを行っている。「受領委任払い方式」は考えていない。障害者控除対象者については、もう少し具体的に明記していく。

**問** 個人市民税の特別徴収推進と償却資産税の公平賦課に向けた今後の取組について。

**財務部長** 個人市民税滞納者の多くが普通徴収であることから、収納率の向上を図るために特別徴収による納入事務の実施を周知し指導を行う。償却資産税の公平賦課については、申告時に減価償却資産明細書の添付や計画的な国税資料等の閲覧で公平な課税に努める。

**問** 水道事業会計における料金等滞納者への対応について。

**上下水道部長** 戸別訪問や納入相談等により未納理由を調査し悪質と認められる滞納者に対して給水停止を進めている。滞納金の回収には給水停止措置は有効な手段であるが今後も公平負担の見地

**問** 個人市民税の特別徴収推進と償却資産税の公平賦課に向けた今後の取組について。

**財務部長** 個人市民税滞納者の多くが普通徴収であることから、収納率の向上を図るために特別徴収による納入事務の実施を周知し指導を行う。償却資産税の公平賦課については、申告時に減価償却資産明細書の添付や計画的な国税資料等の閲覧で公平な課税に努める。

**問** 水道事業会計における料金等滞納者への対応について。

**上下水道部長** 戸別訪問や納入相談等により未納理由を調査し悪質と認められる滞納者に対して給水停止を進めている。滞納金の回収には給水停止措置は有効な手段であるが今後も公平負担の見地

**問** 個人市民税の特別徴収推進と償却資産税の公平賦課に向けた今後の取組について。

**財務部長** 個人市民税滞納者の多くが普通徴収であることから、収納率の向上を図るために特別徴収による納入事務の実施を周知し指導を行う。償却資産税の公平賦課については、申告時に減価償却資産明細書の添付や計画的な国税資料等の閲覧で公平な課税に努める。

**問** 個人市民税の特別徴収推進と償却資産税の公平賦課に向けた今後の取組について。

**財務部長** 個人市民税滞納者の多くが普通徴収であることから、収納率の向上を図るために特別徴収による納入事務の実施を周知し指導を行う。償却資産税の公平賦課については、申告時に減価償却資産明細書の添付や計画的な国税資料等の閲覧で公平な課税に努める。



**健康福祉部長** 身障者駐車場条例の制定や市独自のステッカー作成は最重要課題として甲賀市ユニバーサルデザイン検討委員会で検討する。

**問** 身障者・車椅子マーカーの適正運用について。

**健康福祉部長** 身障者駐車場条例の制定や市独自のステッカー作成は最重要課題として甲賀市ユニバーサルデザイン検討委員会で検討する。

**問** 身障者・車椅子マーカーの適正運用について。

**健康福祉部長** 身障者駐車場条例の制定や市独自のステッカー作成は最重要課題として甲賀市ユニバーサルデザイン検討委員会で検討する。

**問** 身障者・車椅子マーカーの適正運用について。

**健康福祉部長** 身障者駐車場条例の制定や市独自のステッカー作成は最重要課題として甲賀市ユニバーサルデザイン検討委員会で検討する。

**問** 身障者・車椅子マーカーの適正運用について。

**健康福祉部長** 身障者駐車場条例の制定や市独自のステッカー作成は最重要課題として甲賀市ユニバーサルデザイン検討委員会で検討する。

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

◆加入者	10,375人
国保から	7,552
健保から	2,923
75歳未満	368
◆保険料均等割	3,092人
◆特別徴収	6,707人

**市長** 市民の健康づくり、健康保持は、市の責務であることには変わりはない。

**問** 特定健診の義務は国保のみだが、市民全体の健康づくりの責任は。

**市長** 市民の健康づくり、健康保持は、市の責務であることには変わりはない。

**問** 特定健診の義務は国保のみだが、市民全体の健康づくりの責任は。

**市長** 市民の健康づくり、健康保持は、市の責務であることには変わりはない。

**問** 特定健診の義務は国保のみだが、市民全体の健康づくりの責任は。

**市長** 市民の健康づくり、健康保持は、市の責務であることには変わりはない。

**問** 特定健診の義務は国保のみだが、市民全体の健康づくりの責任は。

**市長** 市民の健康づくり、健康保持は、市の責務であることには変わりはない。

議員 勲 鶴飼

**A** 法的手段も視野に入れ対応

**Q** 税の滞納整理と公平課税を

**問** 個人市民税の特別徴収推進と償却資産税の公平賦課に向けた今後の取組について。

**財務部長** 個人市民税滞納者の多くが普通徴収であることから、収納率の向上を図るために特別徴収による納入事務の実施を周知し指導を行う。償却資産税の公平賦課については、申告時に減価償却資産明細書の添付や計画的な国税資料等の閲覧で公平な課税に努める。

**Q** 「保険証」取り上げるな

**A** 機械的・一律的にはしない

山岡光広 議員

インターネット議会中継の改善、幼稚園と保育園の今後のあり方、地震速報と消防水利・防火水槽の整備、後期高齢者医療制度、希望ヶ丘地域の上下水道移管の五項目について質問した。このなかで、4月実施の後期高齢者医療制度の質問と答弁要旨を紹介する。

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け

**問** 甲賀市内で保険料の均等割のみは、3092人。例えば年金が36万円なら7割軽減が受けられるのに、軽減算定が「本人と世帯主所得の合算」であるため、軽減が受け



### 一般質問

**問** 11路線・甲賀広域農道の現況の認識と展望について。

**市長** 伊賀・甲賀を結ぶ11路線は人・物の交流を支えるうえからいずれも重要である。甲賀市内のIC3ヶ所と伊賀市の主要施設を結ぶ路線の産業・経済・観光・災害面で両市の今後の発展に配慮するために必要な路線として共同して整備して行く。

名阪国道壬生野ICから甲南ICを結ぶ一般国道甲賀阿山線と広域農道は交通量の大幅増加が予測され



広域農道と甲南インター

**Q** 甲賀・伊賀の連携は

**A** 共通課題の早期解決に努力

**問** 災害時相互応援協定を始めとする両市連携を深化する方策は。

**市長** 今後は、災害時相互応援協定にかかる双方のいずれかの被災者受入施設や避難場所の確認などを行い、具体的マニュアルの作成や合同訓練の実施、事業やイベントの共同開催、市職員の派遣交流や公共施設の相互利用・共有化等について、その具現化にむけた検討を進めて行きたい。

その他国土利用計画、地域まちづくり推進協議会について質問した。

**問** 新エネルギー、木質バイオマス実施について。

**市民環境部長** 市内の施設を確保したい。また新たな海外市場への情報発信と販路開拓を目的として、欧州での見本市展も計画中である。さらにデザインプロデュース事業による新商品開発事業も継続して進めるほか、陶土資源確保対策にも取り組む。また信楽のやきもの文化を世界に発信するため、国際的な「陶芸をテーマとした芸術祭」を開催し「デザインやアートと産業の融合」による地場産業の振興を図るため、平成20年度には、基本計画の策定を行い準備を進めたい。



エコライフ講座（信楽町）

### 松本昌市 議員

**Q** 甲賀市温暖化対策の効果は

**A** 徹底した管理が重要

**問** 甲賀市ラブラース2007の実施によるCO<sub>2</sub>の削減状況と市民・事業者への取り組みは。

**市民環境部長** 18年度は減少したが、19年度上期では0.5%増。軽油使用施設や車両の削減、空調・給湯設備の徹底した管理を行い、ガソリン、電気等の使用量が削減されたが、東部学校給食センターの稼働により灯油使用量が増加した。下期についても温室効果ガスの排出抑制のための管理を引き続き行っている。市民団体や事業者との協働による「甲賀市エコフェスタ」や「エコライフ講座」等を開催し地球温暖化や環境について考えてもらえる機会を持たせた。

**問** 感染力が強く重度の合併症を引き起こす、しかしの大流行が問題になっているが予防接種率は。

**健康福祉部長** 1才から2才の間の1回目の接種率は95.9%だが就学前の2回目は90.8%。法改正後実施2回目で、保護者の認識も薄いのではないか。

**問** 図書資料費の動向は、平成18年度5100万円、平成19年度3100万円、平成20年度は1700万円のみで一館平均340万円。あまりにも小額だ。もっと現場の声に耳をかすべきではないか。

**教育長** 最新図書を揃えることは利用者増につながり図書館運営に大きな影響を与えることは理解しているが厳しい財政状況のなか図書資料費についても例外でない。今後は図書費の確保が図れるよう努力したい。



図書館は地域コミュニティの拠点

**Q** 『図書費は「ふるさと納税」で』

**A** 制度が確定した段階で検討

**問** 「株式会社甲賀市」をめざすためにも図書館の有する使命を再認識されたい。

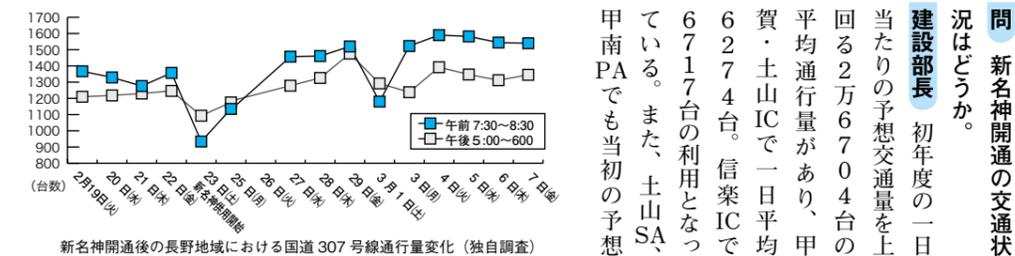
**教育長** 市内5つの図書館は地域コミュニティの中核として活用されており、中核として活用されているがさらなる充実を図るため図書館協議会や社教委の会議等より効果的な図書館運営について検討する。

### 一般質問

### 葛原章年 議員

**Q** 長野バイパスに「道の駅」を

**A** 地域での盛り上がりを見て



新名神開通後の長野地域における国道307号線通行量変化（独自調査）

**問** 新名神開通の交通状況はどうか。

**建設部長** 初年度の一日当たりの予想交通量を上回る2万6704台の平均通行量があり、甲賀・土山ICで一日平均6274台。信楽ICで6717台の利用となっている。また、土山SA、甲南PAでも当初の予想を大きく越えた利用者でたいへん盛況である。

**問** 信楽地域においての長野バイパスの進捗状況は。

**建設部長** 平成20年度には勅旨から国道422号の江田・神山交点までの約3.2kmの実施設計を終え、用地買収についても地権者の方々のご同意が得られれば、補償協議を進めていきたい。

**問** 長野バイパスに「道の駅」を設置しては。

**建設部長** 路線の整備状況や、今後の地域における盛り上がりなどの情勢を見て考えていきたい。

**問** 市内の観光拠点を結んだ観光計画を。

**産業経済部長** 市総合計画に基づき滞在型観光地の形成を計るため、長野との連携を密にして策定していきたい。

**Q** 経済振興特区の推進は

**A** 信楽焼振興に向け取り組む

### 藤井克宏 議員

**問** 国際陶芸産業都市特区の取り組みの現状と見通しは。

**産業経済部長** 海外への販路開拓事業として、去る1月26日から4日間開催された、2008サンフランシスコ・インターナショナル・ギフトフェアに信楽焼業者5社が出展した。期間中1万8千人のバイヤーと1万社の販売業者が来場し、数社のバイヤーからの受注もあり、現在調整している。ギフトフェアを終え方向性も見えてきたので、更に調査を進め商品戦略などシステムを構築し、北米での販



米国でのギフトフェア

### 小松正人 議員

**Q** 市民病院は健康の砦、存続を

**A** 常勤医師一名では病院は無理

**問** 地域医療の崩壊を招いた大本の原因は、医療費を抑制し、医師の1割を削減した国の医療政策にある。国民の医療負担を押し、医師を増やす政治に転換させることこそ大切だ。市長のご見解は。

**市長** 国全体の医師を一部削減したことが、今日の医師不足を招き、水口市民病院も影響を受けた。医師の過重労働をなくし、安心して働いて頂ける環境確保が大切である。

**問** 水口市民病院を診療所化するいきなりの条例提案は、議会中に取り下げよ。水口市民病院は地域の健康と福祉の砦として中間の医療施設病院として無くてはならない。開業医



平成8年の答申のとおり、近くに新築移設が待たれる水口市民病院

**問** 地域医療の崩壊を招いた大本の原因は、医療費を抑制し、医師の1割を削減した国の医療政策にある。国民の医療負担を押し、医師を増やす政治に転換させることこそ大切だ。市長のご見解は。

**市長** 国全体の医師を一部削減したことが、今日の医師不足を招き、水口市民病院も影響を受けた。医師の過重労働をなくし、安心して働いて頂ける環境確保が大切である。

**問** 水口市民病院を診療所化するいきなりの条例提案は、議会中に取り下げよ。水口市民病院は地域の健康と福祉の砦として中間の医療施設病院として無くてはならない。開業医

**問** 地域医療の崩壊を招いた大本の原因は、医療費を抑制し、医師の1割を削減した国の医療政策にある。国民の医療負担を押し、医師を増やす政治に転換させることこそ大切だ。市長のご見解は。

**市長** 国全体の医師を一部削減したことが、今日の医師不足を招き、水口市民病院も影響を受けた。医師の過重労働をなくし、安心して働いて頂ける環境確保が大切である。

**問** 水口市民病院を診療所化するいきなりの条例提案は、議会中に取り下げよ。水口市民病院は地域の健康と福祉の砦として中間の医療施設病院として無くてはならない。開業医



### 一般質問

**中島 茂 議員**

**Q 新名神高速道路の課題**

**A 用地取得への理解を**

**問** 新名神のアクセス道路について、①甲賀町高野から隠岐への道路は、②新名神周辺の土地利用の課題は、③新名神における公害について、④三カ所のインターの課題の取りまとめは。

**建設部長** 甲賀土山線第2工区は県の財政状況と土地取得困難で休止、信楽道路も用地取得難航。市道管の谷砂坂線は市の施行箇所の用地協力得られず未着手。新名神の整備で影響がでる道路・用水路は整備を進めており緩衝地帯以外は完了。環境アクセスに基づき遮音壁や排水路等を設け対応、大気と騒音は3箇所を監視測定を実施。市、滋賀県が対応。

**問** 甲賀西工業団地 産



新名神信楽IC

**市民環境部長** 甲賀西工業団地は当初開発された業者から民間の不動産業者に売却され昨年の8月に工業団地、残1区画に産廃事業者と賃貸借契約を締結。昨年9月に地域住民から甲賀市へ進出阻止の申し入れがある。契約書特約条項があり誘致企業には地元近隣に迷惑がかけられないように産廃処理業者との賃貸借契約解除に向けての要請をしていく。

**橋本律子 議員**

**Q 自治基本条例策定の現状は**

**A 市民参画のもと22年制度化**

**問** 自治基本条例の策定については、広く市民に説明し、さらに多様な市民参画を視野に入れるべきと考えるがどうか。自治意識を向上させるための施策はどう進めるのか。

**総務部長** 「市民と行政との役割の明確化」「住民自治の仕組の制度化」などもまちづくりルール成22年目途に取り組んでいる。素案作りから市民参画いただき、幅広い視点から議論を重ねるのが重要と考える。自治意識をより確実なものとするため条例や協働

**市長** 「まちづくりの主役は市民」で、市長の立場の私はゴールキーパーであると考える。現在福祉事業・子育て支援・自主防災等積極的な活動を展開させて頂いている点、大変心強く思う。各種団体の育成や環境づくりは大変重要と考えている。20年度に、「協働のまちづくり推進会議」を設置し、検討していく予定。公共施設活用（支所空き部屋等）を含め検討を加える。

**問** 市内のNPO法人・各種団体の育成について、またその活動の拠点づくりや環境づくりを考慮すべきと考えるがどうか。

**問** 市内のNPO法人・各種団体の育成について、またその活動の拠点づくりや環境づくりを考慮すべきと考えるがどうか。



狭少な市民活動拠点

**岩田孝之 議員**

**Q 新名神の事故と市内対応は**

**A 相互に補完し、地域を優先**

**問** 新名神の通行量と救急・火災出動件数の想定はどの程度か。

**総務部長** 新名神の年間通行量は、ネクスコ西日本の予想では1万5000台で、年間火災件数は3件、救急件数は38件と想定している。

**問** 新名神本線で事故があった場合、消防タンク車・救急車のセットで6名が出動するが土山分署、信楽署へのフォローと他の消防署への影響は。

**総務部長** 上下線方式を採用しているため、1次出動は信楽消防署と水口消防署土山分署が対応する。

**信楽からポンプ車と救急車が出動すると同時に土山分署から救急車が信楽署へ配置転換となる。同様に土山分署が出動すると同時に水口消防署か**



水口消防署土山分署

### 一般質問

**林 勝彦 議員**

**Q 全国スポレク祭取組状況は**

**A 市、県が連携し機運盛り上げていく**

**問** 全国スポーツレクリエーション祭取組状況と市民へのムード盛り上げはどのように考えているか。

**教育長** 全国スポレク祭甲賀市実行委員会を設立した。滋賀県実行委員会とも連携し、啓発チラシやポケットティッシュ等を作成、各種のイベント会場での配布、広報「あいこうか」への掲載や有線放送等を通じて市民に広く啓発を行ない、大会当日に向けての機運を盛り上げていく。

**問** 体育指導委員を今



スポレク滋賀PRティッシュ

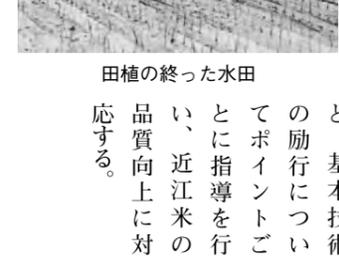
**辻 重治 議員**

**Q 生ごみ堆肥化の拡大を**

**A 未参加世帯への啓発を行う**

**問** 家庭の可燃ごみを減らし、二酸化炭素発生をへらし資源循環型社会を目指すため、生ゴミの堆肥化事業のとりくみの実績と今後の方向を問う。

**市民環境部長** 平成28年度末には、2万世帯の参加を目標としている。現在6206戸で1110トンの集荷である。合併時から、戸数では145%拡大した。段階的には、平成22年度中に、1万世帯の参加に向け、検討中の地域や、地域環境委員への説明会や、



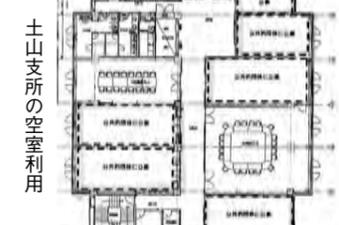
田植の終わった水田

**問** 水田農業所得安定対策の見直しと、20年産米の対応について

**産業経済部長** 対策要件の緩和など、農業者、営農組織に徹底し、支援と育成の確保に努める。また、乳白米防止対策は温暖化に対応した、植付時期や適期防除など、基本技術の励行についてポイントごとに指導を行い、近江米の品質向上に対応する。

**問** 平成19年4月 広報「あいこうか」にて各支所庁舎空室利用の公募がなされたが、その現況について問う。

**財務部長** 土山支所庁舎本館において4階、5階6階が応募がなく利用されていない。土山・信楽支所庁舎空室が眠っている。大切な市の財産を「どうすれば使っていただけなのか」の視点にたち、市民の皆様のご意見を伺い、公募の条件を、緩和する方向で検討し、有効に活用いただけるよう、取り



土山支所の空室利用

**問** 小中学校適正規模等検討委員会の検討内容は。

**教育長** 市立小中学校の児童生徒数や学級数、また今後の児童生徒数の推移などの現状把握を行い、市立小学校の中で、最も児童数の多い水口小学校と最も少ない多羅尾小学校の授業状況や学校長の面談をとって学校規模の違いによるメリットデメリット等調査をしました。その現状をふまえて小規模校・大規模校それぞれにおける「児童生徒の学力面や社会についての課題」「教員による指導面や地域との連携など学校運営上の課題」について整理を行なった。

### 特別委員会・組合議会の動き

#### 地域情報化推進特別委員会

#### 地域情報格差の是正と情報の一元化に向けて

インターネットや携帯電話等の急速な高度化や拡大により情報化はますます進み、市内における情報格差は一段と拡大してきています。

先の特別委員会では、放送と通信に基本を置くことに理解を得て早急に事業化に向けて対応することとなりましたが、情報の一元化を担う事業主体に問題点が見出されました。

去る1月23日、新たに構成された地域情報対策特別委員会では、日々拡大する情報格差に対処するため、現状把握と事業化の手法について第1回目の委員会を開催しました。

市内の情報基盤においては、大手通信事業者がほぼ9割近く構築しており、不採算部分である残り如何に対処するかが課題となりました。

主なメディアであるテレビ放送は、3年後には地上波デジタル放送に全面的に移行されます。

インターネットや携帯電話も主要メディアとして一般化してきていますが、市民の安定的な行政サービス取得はテレビ放送がより一般的なものです。

光ファイバーを基本にすべての地域で対応できるものが早急に求められます。



### 特別委員会・組合議会の動き

#### 交通対策特別委員会

#### 信楽・石山を走る 帝産バスの運行が困難

帝産湖南交通（帝産バス）は、平成19年12月に現在運行している信楽線について、乗降客の減少、燃料代の高騰などにより独自で事業継続が困難である旨の届出を県地方バス対策地域連絡協議会に提出しました。

議会の交通対策特別委員会は、1月28日当局より現状の説明を受けました。

甲賀市では、この現状を踏まえ、今後どうするべきか。地元信楽地域区長会の意見を聞き、甲賀市地域公共交通会議で対応を検討し方針を決定しなければなりません。

その選択肢は、補助をして現行どおり運行するのか、補助をしないで代替運行を検討するのかが等むつかしい選択となっています。

実態調査結果

調査日	信楽→石山		石山→信楽		計	
	160 (甲賀市内)	125 (大津市内)	23 (甲賀市内)	209 (大津市内)	183 (甲賀市内)	334 (大津市内)
H19.11.24(出)	166	136			302	
H19.11.25(日)	152	129			281	
H19.11.26(月)	285		232		517	

単位：人

なお、最終決定は、滋賀県地方バス対策地域連絡協議会に報告することになっていきます。

当委員会では、市の財政事情も考慮のうえ、どうすべきなのか、地元の意見もよく聞き慎重に対応を検討していきます。

市民のみなさんのご意見をお聞かせください。

関西圏と中部圏を結び、大動脈となった新名神高速道路は、開通して二ヶ月余りが経過しました。

開通後一ヶ月間の通行量は、当初の見込みを大きく上回り、一日平均2万7609台で、予想の2倍を超す車が利用されました。

人、もの、情報が行き交い、甲賀市が秘めるその可能性は、はかり知れず、大きな期待が広がります。

新名神地域振興特別委員会は、SAやPAに関する課題や新名神高速道路を生かした、地域振興の調査研究を目的として設置されました。

具体的などり組みと方向について委員会で検討しました。

総合計画における、土地利用・地域振興、土



#### 新名神地域振興特別委員会

#### 高速道路とまちづくり

前期の産業廃棄物対策特別委員会では、主に県環境事業公社の施設であるクリーンセンター滋賀（産業廃棄物最終処分場）の調査を中心として工事の現場を確認し何度も説明を求めて安全を確かめました。特に異常降雨時に万一、調整池から雨水の越流がないか。汚れが次郎九郎川へ流れないか。魚を飼って安全を期すべきなどの意見が出され、深められました。前期のまとめとして、①市独自の監視委員会の設置が必要、②市独自の下流の水質検査の強化、③市民に向けた市の広報で安全啓もうが必要など委員会の意志を議長に届けたところです。

**第一回委員会でも支社長より搬入計画を聞く**

08年からの開業を前に受入れ見込量が大幅に減少し、採算が合わなくなると発表されました。97年度の38万8千トンが05年度に14万2千トンに減。受入れ見込量が年平均6万7千トンが2万トンとなります。

**クリーンセンター滋賀を中心に環境問題にも取りくむ**

新委員会は活動の方向を絞り、積極的に取り組めます。

#### 環境・廃棄物対策特別委員会

#### 産廃施設と環境問題中心に調査

#### 甲賀広域行政組合

#### 安心・安全のまちづくりへ 5議案を可決

甲賀広域行政組合議会が3月26日開催され、20年度一般会計当初予算をはじめ職員給与に関する条例の一部改正、特殊勤務手当に関する条例の改正、19年度一般会計補正等5議案が上程されすべて議案が可決されました。

一般質問では、安井直明議員が組合人行政の運営状況の公表や消防体制の充実における職員配置の問題を、橋本律子議員は新名神開通における各種災害への対応についてとりあげました。

また農林予算では広域分収林の間伐、枝打ちの年次計画の説明がありました。

(文責、村山庄衛)



**20年度一般会計予算**

歳入、歳出35億5800万円、歳出の主なものは、議会費104万円、総務費1億45万円、衛生費10億6000万円、農林費150万円、消防費15億2000万円、公債費8億3000万円、前年比マイナスイ100万円でした。

#### 甲賀公立病院組合

#### 平成20年度 公立甲賀病院組合 予算認定される

**◆一般会計予算**

歳入歳出総額 88億2007万円

**◆事業会計予算**

歳入歳出総額 (2022万円)

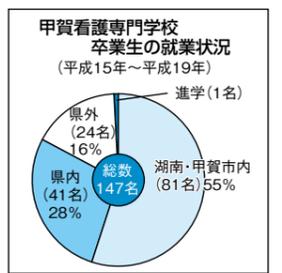
全国的な医師不足が報じられている中、甲賀病院においては、産婦人科の常勤医師が一名となっていました。甲賀市立甲賀看護専門学校は、甲賀看護専門学校の現状と今後のあり方について、甲賀看護専門学校の今後の経営について

(文責、橋本律子)

より精密な診断へ  
最新鋭64列マルチスライスCTスキャナー導入

TOSHIBA 64列マルチスライスCTスキャナー Aquilion64

今まで抽出不可能であった様々な臓器や血管もより詳細に抽出できます



# くろぎこうか



Vol.10

甲賀の

味

シリーズ②

## 宇川ずし レシピ



### 材 料

米…日本晴  
だし  
あわせ酢  
具…かんぴょう(水口産)、塩鱈(寒ぶり)、  
タケノコ(地元産朝掘り)、干しいた  
け、乾燥ゆば、木の芽(新芽)、竹の  
皮(防ふの役目もある)

- ①塩ブリは、前日に小さく切り酢につけておく
  - ②あわせ酢で寿しめしを作りさましておく
  - ③かんぴょうはみじん切りにし、竹の子、しいたけと味付けし煮る
  - ④木箱に竹の皮を敷き、寿しめしを均等に敷き詰める
  - ⑤ぶり、しいたけ、竹の子を1セットにして均等に置く  
かんぴょうを寿しめしが見えないように、スキ間に敷き詰める  
乾燥ゆばを適当に散りばめ、木の芽をのせる
  - ⑥④⑤を繰り返して、木箱の上まで重ねていく
  - ⑦重しをかけ一晩押す
  - ⑧一層づつ取り出し、一切れに、ぶり、竹の子、しいたけ、木の芽が有るように切る
- ※木箱の大きさにより6層～8層が漬け込め一層で10切、8切、12切れとなる

水口町では、宇川天満宮のお祭りが4月25日に催され、お客様や親戚に

もてなしの御馳走として作られる押し寿しが「宇川ずし」です。木箱を使

の酢漬け、朝掘りの旬の竹の子としいたけの甘草煮、水口特産のかんぴよ

# 旬の食材、栄養豊富



## 宇川おし

い押しですが、明治以前の古い押し箱が残っており、先祖代々受け継がれている伝統のある豪華な押し寿しです。  
当日の朝の食卓にしっかりと押しのかいた色鮮やかな寿しが大皿に盛り、食欲をそそります。  
全国寿司米業界で一位になった日本晴の寿しめし、出世魚の鰯(ブリ)

うの持ち味がしっかりとしみ込み、菜山しょうの新芽の風味がなんとも言えない逸品です。宇川を離れた人達もこの時期には、これを食べに帰ってこられ、時には送って欲しいと頼まれるほどです。  
最近富に有名になり、色々な場面で紹介されることが多くなっています。先人の旬の食材を利用して、栄養豊富で、色彩よく、見た眼にも食欲をそそり、日保ちもする祭りの寿しを考え出した知恵には感服します。

地元の人達には末長く伝統の味を守っていただきたいものです。



## 編集後記

▶新緑の山並みを走る快適なハイウェイ、中部圏と関西圏を結ぶ待望の大動脈、新名神高速道路が2月に開通しました。

開通後の高速道路の利用台数は当初予想をはるかに上回る状況であり、今後の甲賀市の観光誘致、産業振興、企業誘致など経済波及効果が期待されます。

今号は平成20年度当初予算をはじめ3月定例議会の審議内容を中心に編集いたしました。

ご意見等お寄せ下さい。

(広報特別委員会副委員長 林 勝彦)



## カメラの



雅やかな齋王による禊ぎや平安時代の絵物語を再現する第11回「あいの土山齋王群行」が、3月30日、挙行されました。あいにくの雨模様で東海道筋の群行は中止となりましたが、多数の市民やアマチュアカメラマンが見守るなか式典が執り行われました。今年の齋王は、甲賀町の廣岡弘美さん。表紙の写真は、童女(わらめ)と一緒に群行す齋王。(撮影は、山岡光広)